

地球温暖化対策推進事業費補助金(温室効果ガス排出削減・吸収クレジット創出支援事業)の採択(内示)案件一覧

事業区分	申請事業者名	実施場所	事業概要	排出削減予測量※ (CO2-t/年)
オフセット・クレジット等を活用した地域興し事業	生活協同組合 さいたまコープ	埼玉県	さいたまコープの店舗総菜部門で発生する廃食油を回収し、BDFを製造。そのBDFをコープの個別配達車両10台で使用する。	30
	株式会社 ディーエルディ	長野県	家庭で冬季暖房用として使用されていた化石燃料の代わりに、薪ストーブを導入することによりCO2排出量を削減する。適切な間取りと断熱、また適切な薪ストーブの機器選定を行うことにより、薪ストーブだけで家全体を暖房することが可能であるため、暖房用の化石燃料を全量削減することも可能となる。	25
	琉球ジャスコ株式会社	沖縄県	運営するジャスコ那覇店において、蛍光灯をLED照明に代替することにより、電力消費量およびCO2排出量を削減するもの。	886
	三栄基準寝具株式会社	大阪府	リネン工場において既存よりも高効率のアイロン装置を導入し、使用蒸気量を削減、化石燃料消費量を抑制しようとするもの。	10
	オリックス株式会社 (新江州パッケージ)	滋賀県	新江州パッケージ株式会社日野事業所においてHf蛍光灯を導入することにより、これまで使用していた水銀灯を代替し、そのことにより電力消費量を削減し、CO2排出量を削減しようとするものである。	41
	オリックス株式会社 (イシダ)	滋賀県	㈱イシダ滋賀事業所において高効率照明設置及び高効率空調設備を導入することにより、これまで使用していた照明設備及び空調設備を代替し、そのことにより電力消費量を削減し、CO2排出量を削減しようとするものである。	150
	株式会社ダイワハイテックス	山形県	きのこハウスで利用する蒸気、冷温水を現状の灯油ボイラー、系統電力による冷房に代わり、チップボイラーによる蒸気、冷温水供給システムに変更することによりCO2削減を図る。	574
	合同会社 木質ペレット推進協議会	新潟県	新潟県の一般家庭において、化石燃料使用のストーブを木質ペレットストーブに代替する。なお、本案件は、既に登録済みのJ-VERプロジェクトに新規に参加する一般家庭に導入するペレットストーブを対象とするものである。	5
	栗駒木材株式会社 (木質ペレットストーブ)	宮城県	長野県、宮城県の一般家庭及び事業所において、化石燃料使用のストーブを木質ペレットストーブに代替し排出量を削減するものである。	24
	ジャパンバイル製造株式会社	茨城県	ジャパンバイル製造株式会社茨城工場における既設のA重油焚き炉筒煙管ボイラーを高効率のA重油焚き小型貫流ボイラーへ転換することで、省エネルギー及び化石燃料燃焼に伴う二酸化炭素の排出を抑制するもの。	265
	アパホテル株式会社	石川県	給湯用の灯油焚きボイラー及び空調用の灯油式冷温水発生機を、地下水利用型の地中熱を熱源とする全電気式の排熱利用型ヒートポンプシステムに置き換えることにより、CO2排出量の低減を図る。	303
	株式会社十川ゴム	徳島県	株式会社十川ゴム徳島工場における既設のA重油焚き炉筒煙管・水管ボイラーを高効率のA重油焚き小型貫流ボイラーへ転換することで、省エネルギー及び化石燃料燃焼に伴う二酸化炭素の排出を抑制するものである。	165
	エコシステム株式会社(ナチュラルフーズ)	山形県	中小の食品事業者で利用されている冷熱と蒸気の供給源を、従来の化石燃料を消費するボイラーからバイオマスボイラーに転換することでCO2排出削減を実現する。	480
	NTTテレコン株式会社①	山形県 徳島県	山形酸素および四国岩谷産業においてLPガスの集中監視システム(情報通信機器)を導入し、輸送の効率化と検針の効率化を図り、車両にかかる化石燃料消費を削減する。	213
	NTTテレコン株式会社②	愛知県 岡山県 奈良県	イワタニ東海および浅野産業および榛原ガスにおいて、LPガスの集中監視システム(情報通信機器)を導入し、輸送の効率化と検針の効率化を図り、車両にかかる化石燃料消費を削減する。	53
	三和エナジー株式会社	埼玉県	軽油とBDFのミキシング設備を導入し、品確法に適合したB5を製造、使いやすいうB5燃料の普及を図る。	264
株式会社 たまや	香川県	株式会社たまやの郵便店において、従来使用していたGHPよりもエネルギー効率の高いEHP7台(室外機ベースの台数)を導入することにより、燃料であるLPGの使用量を削減し、そのことによりCO2排出量を削減しようとするものである。	131	
新規排出削減・吸収分野開拓事業	エム・シーシー食品株式会社	兵庫県	・減圧弁で減圧してムダにしている蒸気圧力差を動力で回収、その動力で空気圧縮機を駆動、製造空気を既設空気圧縮機の配管ラインに接続。 ・圧縮過程で発生する排熱で温水を製造、電動駆動の空気圧縮機の稼働時間の削減及び温水製造用蒸気量を削減し、省エネルギーとともにCO2の削減を図る。	120
	広島食品工業団地協同組合	広島県	同組合所有の既設嫌気排水処理設備で発生している未利用バイオガスを熱利用するための配管を設置することで、熱生成のためボイラーで利用されているA重油を削減するもの。	1010

※ 応募資料に基づく数値であり、確定値ではありません。